

キャラクター名
弦城 しおん (つるぎ -)

プレイヤー名

シンドローム	オルクス ウロボロス		ワークス	中学生	カヴァー	中学生
	オプション		年齢	13	性別	女
覚醒	感染	衝動	憎悪	初期侵食率	32 %	
出自	安定した家庭	経験	小さな名誉	邂逅	友人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	1	0	0			1	行動値	9
感覚	2	1	0			3	(非装備時)	9
精神	3	0	0			3	戦闘移動	14
社会	2	0	0			2	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達	3	
運転:			芸術: 音楽	4		知識: 音楽	1		情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ナックルダスター	白兵	1r	0	+1		
ナックルダスター	白兵	1r	0	+1		
ナックルダスター	白兵	1r	0	+1		
ナックルダスター	白兵	1r	0	+1		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: 噂好きの友人	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	タス	消費
両親、弦城白明・紫歌	P 幸福感	N 恐怖			
幼馴染、櫻井 青葉	P 庇護	N 不安			
幼馴染、藤代 彩夏	P 庇護	N 不安			
誰...?、アズール	P 有為	N 恐怖			
幼馴染、天桜 晴心	P 庇護	N 不安			
	P	N			
	P	N			

最大財産P: 10 残り財産P: 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト: オルクス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-Lv (下限値7)								
得意領域	5	3	セット	至近	自身	自動	-	
効果: ラウンド間<RC>判定ダイス+Lv個								
ダンシングシミター	3	3	メジャー	視界	-	対決	-	
効果: 所持白兵武器Lv個選択・攻撃力+[選択武器数×3]の射撃攻撃・選択武器使用扱い								
原初の赤: 災厄の炎	1	4+1	メジャー	至近	範囲(選)	対決	-	
効果: 攻撃力+[Lv×3]の射撃攻撃・射程と対象は変更されない								
オーバーアクセル	2	4	セット	至近	自身	自動	-	
効果: ラウンド間【行動値】+[Lv×2]・自身暴走付与・1シーン1回								
成長促進	★	-	メジャー	視界	シーン(選)	自動	-	
効果: 領域内の植物を成長させる・<RC>								
テレキネシス	★	-	メジャー	視界	効果	自動	-	
効果: シーンに登場してる物品一つを任意の場所へ移動・<RC>								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

レギュレーション: 基本・上級・IC・EA・HR・CE

朗是市の中学校に通う少女。サイドテールと人懐っこい雰囲気の特徴のムードメーカー。将来プロのギタリストになりたいと願う、どこにでもいる女の子である。

性格は笑顔を絶やさず元気一杯であり、楽しい事と皆が仲良くしている事を第一としている。幼馴染面子の中で一番年上にも関わらず細かい所で抜けており、どちらが世話をされているのか分からなくなる時もちらほらある。また、ギターが特技であり、その腕前はちょっとした賞を取るほどである。

能力は『生命力のレネゲイド転換/植物の過剰成長・操作』。自身の生命力をレネゲイド……オルクス因子へと変え、それを利用し領域内の植物を成長・操作する能力。生命力変換は彼女のウロボロス能力が「能力の出力が低い」と判断したため自動で行っている。彼女自身の寿命を代価に出力を安定させている。すぐさま発生するリスクは伴っていないように見えるが……？

なお、彼女のバトルスタイルは適当な物品に植物を植え付け、それを炸裂。その勢いで射出した物品を対象にぶつけるというシンプルなものである。

彼女がギターにのめり込んでいるきっかけは、両親の不仲である。昔から両親は喧嘩を繰り返しており、機嫌が悪い時は彼女の前でも喧嘩をしていた。ある時、父のお古のギターをほんの好奇心から披露したら、両親は普段の喧嘩が嘘のように楽しそうにしてくれたのである。以来彼女は、ギターで音楽を奏で続けている。誰かが笑ってくれるから。

▼ほんの少し先の話